

- 会員番号 PEN-0140 氏名 清野 勝博
- 専門分野 水処理プラント及び環境機械の開発及び設計
- 保有資格

技術士(建設部門)、一般・環境計量士、熱・電気エネルギー管理士、
水質一種・大気一種・騒音・振動・ダイオキシン公害防止管理者、
建築物環境衛生管理技術者、その他

- PE 登録日 2016年6月6日
- 登録州 コロラド州 PE.0051320



登録までの経緯

6.1 JSPE への入会

登録に当たり、情報収集を行うため、2015年9月にJSPE に入会を申請しました。早速、川村会長様と小口理事様からスカイプを利用し、テキスト「米国Professional Engineer 制度ガイド」を使用した教育を実施して頂きました。お陰で、それまでおぼろげにしか理解していなかったPE 制度の全容が明らかになり、大変有難かったです。

また、2015年9月26日に開催されたJSPE Day(第272回技術CPD セミナー)に参加し、多くのPE の方にご紹介頂きました。これは、その後の登録の準備に当たり、諸先輩PE の方から色々な参考意見を頂ける良い機会になりました。

6.2 NCEES の学歴評価及び登録州の選定

学歴評価の申請書には、登録州を記入する必要があります。私の場合、当時、Reference を作成して頂けるPE の方がいなかったため、この条件でも申請できそうなコロラド州を選定しました。また、学歴評価には英文シラバスが不可欠ですが、卒業年次が古いため、大学に英文シラバスは存在せず、自分で作成するしかありませんでした。自分で英訳したものを勤務先の大学の准教授に添削して貰い、JSPE が行っているシラバス事前評価アドバイスを受け、必要条件是満たしているとの評価を得ることができました。また、一部、英文修正のアドバイスもあり、これを反映して、完成しました。NCEESにクレジットによる審査料400\$を払込み、2016年2月24日、大学で署名したInstitutional Certification と英文の卒業証明書、成績証明書、シラバスを大学から国際スピード郵便で直接送って頂き、NCEES からは、一週間位でcredentials evaluation の写しがメールにて送られて来ました。

6.3 申請書の準備

私は、米国の社会保障番号を持っておりませんので、Social Security Number Affidavit の書類を提出する必要がありますが、この書式をどこからダウンロードすれば良いかわからず、小口理事様のアドバイスにより見つけることができました。コロラド州の場合、倫理テストがなく、申請書の中のScreening Questions に回答するようになっています。申請書の内容自体は、それほど難しくはないのですが、例えば、自筆サインのファーストネームとラストネームの順番が通常と逆だったり(コロラド州の場合はラストが先)、サインの箇所があちこちにある見

落としりのケアレスミスが頻発し、小口理事様にはその都度ご指摘を頂き、大変お世話になりました。NCEES にFE/PE 試験結果のコロラド州への送付を依頼したところ、コロラド州はNCEES にアクセスできるので必要がないとのメールが来ましたので、メールの写しとNCEES のFE/PE の合格証の写しを申請書と共に同封することにしました。

6.4 Engineering Experience Summary の作成とReference の依頼人の選定

コロラド州の場合、少なくとも1名以上のPE によるReference が望ましいとありますので、最後まで悩みの種でしたが、最終的に、知り合って約一年になる川村会長様にReference をして頂けることになり、解決することが出来ました。私の場合、技術経験歴が長いので、それもアピールした方が良いとのアドバイスがあり、他に5名の日本の博士(工学・水産学・農学)、技術士(土木・生物工学)、PMPの方々にもReference をお願いしました。また、Engineering Experience Summary の作成に当たりましては、川村会長様や小口理事様から記述内容や英文表現について詳細に渡るアドバイスを頂きました。

6.5 申請書類送付及び登録

4月14日に、卒業証明書、成績証明書、Transcript Request、申請書、Affidavit of Eligibility、Social Security Number Affidavit、Engineering Experience Summary、そして、Engineering Experience Verification とReference を6通と審査料として郵便局で作成した100\$の国際送金告知書を同封し、国際スピード郵便で発送しました。

5月14日にコロラド州のウェブサイトにもメールで審査状況を問い合わせたところ、瞬時に自動応答メールが来ました。ID ナンバーやパスワードがなければアクセスできない内容でした。3日後に担当官からメールが届き、「現在、Engineering Experience について審査中であり、結果が出次第連絡する」との内容でした。6月7日になり担当官からメールで登録できたとの知らせがあった時は、ほっとしました。このメールには添付資料としてelectronic wallet cards が添付されていました。

7. 結び

正直な感想として、試験に合格した時点で、登録はそんなに困難はなく、スムーズに行くものと楽観しておりましたが、いざ取り掛かってみると、問題だらけで、挫折しそうになったこともありました。ただ、その中でも、比較的早い時点でJSPE に入会したことが、結果的に幸運であったと思います。年のせいにはしませんが、英語力もそれほど強くなく、IT にも疎い私が登録できたのは、川村会長様を始め小口理事様や多くの会員の皆様のこれまで蓄積されてきた知見を使用させて頂けたことによるものであり、感謝に耐えません。また、Reference 作成に当たり、快く引き受けて頂いた鈴木様、梅津様、藤井様、伊藤様、斎藤様にもこの場を借りて厚く御礼申し上げます。今後は、この御恩に報いるためにも、微力ながら努力して行きたいと思っておりますので、今後共宜しくお願い致します。